

2026 年度
能力強化研修

子どもの学びの改善

A グループ：2026 年 11 月 24 日(火)～11 月 25 日(水)

B グループ：2026 年 11 月 26 日(木)～11 月 27 日(金)

募集要項



※当研修は対面で実施予定です。

独立行政法人 国際協力機構
人事部 開発協力人材室

はじめに

世界では、今なお約2億5,100万人の子どもたちが学校に通えておらず、学校に通っていても基礎的な読み書きや計算が十分に身につけていない子ども・若者は約6億1,000万人にのぼります。

こうした「学習の危機（Learning Crisis）」に対し、今求められているのは、単に学校へ通うことではなく、子どもたちが確かに学べる教育を実現することです。

JICAは、「子どもの学びの改善」を重点課題として、カリキュラム、教科書・教材、授業、学力評価（アセスメント）をつなぐ「学びのサイクル」の強化を支援しています。また、教育政策や学校運営の改善を含む総合的なアプローチを通じて、持続的な教育の質の向上に取り組んでいます。

その実践の柱となるのが、次の3つの教育協力の重点戦略（クラスター）です。

- ① 教科書・教材開発を中心とした学びの改善クラスター
- ② コミュニティ協働型教育改善クラスター
- ③ 誰ひとり取り残さない教育改善クラスター

本研修では、これらのクラスターの考え方や具体的な実践事例を学びながら、教育協力事業の企画・実施・改善に必要な知識と手法を身につけます。特に、①及び②のクラスターを中心に、JICAの教育協力の実践的なアプローチへの理解を深めます。

子どもたちが「学べる」教育を実現するために。

世界の教育課題の解決に向けて、子どもたちの学びを支える実践力を、一緒に磨いてみませんか。

1. 研修コース名研修期間、募集人数

(1) 研修コース名：子どもの学びの改善

(2) 研修期間：A グループ 2026年11月24日（火）～11月25日（水）

：B グループ 2026年11月26日（木）～11月27日（金）

(3) 募集人数：15名程度×2グループ

※ （一般公募による参加者とは別に、JICA内部からも若干名、研修参加者を募集する予定）

2. 応募要件

下記の全ての要件を満たす者とします。

(1) 将来、専門家等として JICA 事業に携わる意志があること。

(2) 国際協力や教育の実務経験を有すること。

A グループ（教科書・教材開発を中心とした学びの改善クラスター）の参加者：

原則、以下の条件を満たす方

①「教科書・教材開発を中心とした学びの改善」の案件（他ドナーの教科書・教材開発・活用案件も含む）に現在、関わっている方、又は、過去に関わったことがある方

※ただし、本研修では JICA 案件を中心に議論するため、JICA 案件に従事したことがない方は、事前に追加の事前課題に取り組んでいただきます。

②国際協力業界の実務経験 3 年以上

B グループ（コミュニティ協働型教育改善クラスター）の参加者：

原則、以下の条件を満たす方

①「コミュニティ協働型教育改善」の案件に高い関心のある方

②国際協力業界の実務経験 2 年以上（教育分野に限らず、コミュニティ協働を通じた協力活動に直接携わった経験を有することが望ましい。）

③ ロールプレイを含む実践的演習に積極的に参加する意欲のある方

※実務経験例：JICA 海外協力隊、JICA 専門家、NGO、国際機関、開発コンサルタント、国内外の学校教育現場、国内外のノンフォーマル教育の現場、教育分野の民間企業等

(3) 各グループの全日程（2 日間）参加可能であること。

3. 研修会場

本研修は対面で実施します。

【会場住所】

独立行政法人国際協力機構

国際協力機構市ヶ谷ビル（JICA 市ヶ谷ビル）
 〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5
 ※ JICA 本部（千代田区二番町／最寄駅「麹町」）ではありません。

4. 研修概要

（１） 目的

本研修は、国際教育協力分野で実務経験を有する方を対象に、JICA のクラスター事業戦略である「①教科書・教材開発を中心とした学びの改善クラスター」および「②コミュニティ協働型教育改善クラスター」について理解を深めることを目的としています。

JICA が蓄積してきた教育協力の知見や実践事例を通じて、途上国における教育の質の改善に向けたアプローチを学び、教育協力事業の企画・実施・改善に必要な実践的な知識と手法を習得します。

本研修を通じて、参加者一人ひとりの専門性を高めるとともに、今後の国際教育協力を担う人材の育成に貢献することを目指します。

（２） 日程案（概要）

A グループ

11/24（火）	①教科書・教材開発を中心とした学びの改善クラスター（1日目） 1. 【講義】JICA の理数科教育協力の変遷と「クラスター戦略1」 2. 【講義】クラスター戦略1の事例紹介 3. 【討議】質疑応答＋ディスカッション
11/25（水）	①教科書・教材開発を中心とした学びの改善クラスター（2日目） 1. 【討議 or 演習】事例検討 2. 【討議】ディスカッション

B グループ

11/26（木）	②コミュニティ協働型教育改善クラスター（1日目）
----------	--------------------------

	1. 【講義】「みんなの学校」概論 2. 【演習】研修体験(1) ”学校運営委員会の民主的設立” 3. 【演習】研修体験(2) ”自立的な活動計画策定” 4. 【演習】研修体験(3) ”学校運営委員会の広域ネットワーク” 5. 【講義】「みんなの学校」現場の声(1)
11/27 (金)	②コミュニティ協働型教育改善クラスター (2日目) 1. 【講義】「みんなの学校」の広域展開 ～ 成果と課題～ 2. 【演習】「みんなの学校」パイロット活動をつくってみよう 3. 【演習】「みんなの学校」プロジェクトを評価してみよう 4. 【講義】「みんなの学校」現場の声(2) 5. 【討議】あなたの担当国で「みんなの学校」は導入・発展できるか？

※ 本日程案は暫定版につき、内容や順番に変更の可能性があります。少人数のグループに分かれ、参加型となるプログラムを想定しています。

※ 全日程 9:30－17:30 の実施予定です。

5. 事前課題

事前課題として、参考資料（視聴覚教材含む）による事前学習があります。参考資料は研修 1 か月前を目途に連絡します。

6. 応募方法

以下の(2)に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」(以下、「PARTNER」という。)から応募してください。応募書類の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号(受付番号)を通知します。応募後、通知が届かない場合は、「人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

(1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に人材登録がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。

「PARTNER」（人材登録）の URL

<https://partner.jica.go.jp/Account/HRAboutRegist>

【PARTNER 登録の注意事項】

応募時には PARTNER マイページの「登録内容の確認／更新」にて、所属先などの情報を最新に更新してください。

また、更新の際には、「プロフィール公開」欄は「希望する」を選択し、「プロフィール公開対象」には必ず「JICA」を選択してください。

(2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の研修用履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

① 履歴書（研修用履歴書）

応募に必要な「**研修用履歴書**」を「PARTNER」上で作成して提出してください（履歴書への写真添付は不要です）。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。ファイル名は「氏名_1 履歴書」として、**PDF 化**して提出してください。

② 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目（第 4 項目）に必ず記載をお願いいたします。ファイル名は「氏名_2 自己申告書」として、**PDF 化**して提出してください。

尚、ご希望の参加グループについて「Aグループ（11/24 火～11/25 水）」
「Bグループ（11/26 木～11/27 金）」「Aグループ及びBグループ」から
選択頂き必ず記載をお願いします。変更は承れませんので、予めご了承ください。

③ 推薦書

所属先のある方は必ず所属先の研修参加の了承を得てください。なお、推薦書は書式不問です。自営の方や所属先のない方、所属先にて応募者ご本人が代表を勤めている方など、推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してご提出ください。ファイル名は「氏名_3 推薦書」として、PDF 化して提出してください。

(3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください（予め応募書類をご準備ください）。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン” をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「WEB から応募する」をクリックしてください。
- ③ 上記（2）の応募書類を添付して [PDF 化して提出してください。](#)

【PARTNER 人材登録に関する問い合わせ先】
独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局
こちらのお問い合わせフォームより
<https://partner.jica.go.jp/Inquiry/Input>

7. 応募締め切り

締切日： **2026 年 9 月 15 日(火)**

8. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、**2026 年 10 月 23 日(金)**を目途に、「PARTNER」のマイページ上で合格者の応募案件番号（受付番号）を発表します。「PARTNER」にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。書面による通知、JICA ホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号（受付番号）は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信 BOX」で「【PARTNER】研修・セミナーへの応募送信

完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答えできませんので、
あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

9. 修了証の発給

全日程を修了された受講者へ、研修修了証書をお渡しします。

10. 参加費用

無料

11. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICA は一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退はできるだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業への関わり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。
- (5) 受講のために必要な経費は自己負担となります（宿泊先の紹介および幹旋は行っていないところ、あらかじめご了承ください）。
- (6) 研修は対面で実施しますが、演習や講義はオンラインで実施する場合がありますので、研修には各自ノートパソコン、イヤフォン/マイクをご持参ください。
- (7) 所属先推薦書を含む応募書類に虚偽の記載が判明した場合、選考合格を取り消すとともに、修了証の発行は致しません。

以上

様式1 自己申告書

様式2 推薦書（書式不問）

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の利用目的】

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報（セミナー・イベントやホームページの案内等）や、人材募集情報の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

【個人情報の取扱いについて】

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

【募集・選考に関する問い合わせ先】

独立行政法人 国際協力機構 人事部開発協力人材室（研修管理室）
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル
E-mail: hrgtc@jica.go.jp

【応募時のシステムに関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局
こちらのお問い合わせフォームより <https://partner.jica.go.jp/>